

事業評価（案）

評価時点：事前評価

計画名称：防災・安全交付金事業

安心・安全なみちづくり（第3期）（防災・安全）

《建設局土木部道路環境課》

公共事業評価調書《事前評価・社会資本総合整備計画事業》

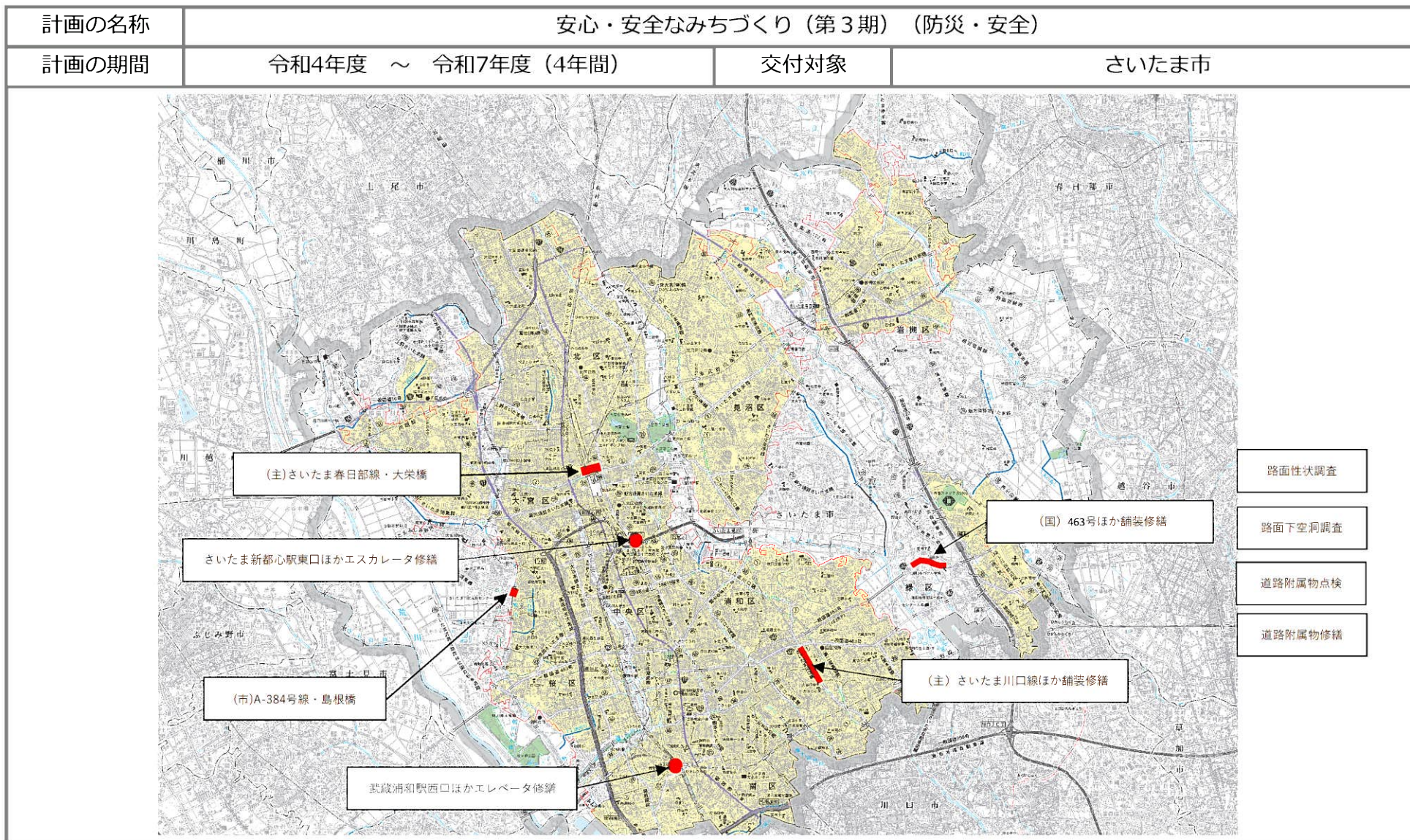
(1) 概要									
計画(事業)の名称		安心・安全なみちづくり (第3期) (防災・安全)							
計画(事業)の期間		令和4年度～令和7年度 (4年間)							
計画の目標		道路施設の的確かつ総合的な点検・調査や老朽化・耐震対策を実施することにより、安心・安全なみちづくりを目指す。							
計画の成果目標 (定量的指標)		広域ネットワークである埼玉県緊急輸送道路及び鉄道や高速道路を跨ぐ耐震補強対象橋りょうの整備率の向上を図る。							
		主要な幹線道路において修繕が必要ない延長の割合の向上を図る。							
		市が管理する道路附属物について修繕を進め、施設の健全性の向上を図る。							
定量的指標 の定義及び 算定式	指標				定量的指標の現況値及び目標値				
					当初現況値	中間目標値	最終目標値		
					(年度)	(年度)	(年度)		
		指標①	(完了橋梁数) / (対象橋梁数 (45橋)) × 100			80%		91%	
指標②	(修繕が必要ない路線の延長) / (市が管理する主要な幹線道路の延長)			86%		90%			
指標③	点検により修繕が必要な道路附属物の修繕実施数			0基		800基			
全体事業費	合計(A+B+C)	4,565 (百万円)	A	4,565 (百万円)	B	-(百万円)	C	-(百万円)	

(様式1)

(2) 交付対象事業の詳細											
A 道路事業 (基幹事業)											
番号	要素となる事業名 (事業箇所)	事業種別	事業内容 (延長・面積等)	費用便益費 B/C	事業実施年度					全体事業費 (百万円)	備考
					R4	R5	R6	R7			
1	島根橋 (市)A-384号線	道路	耐震補強	-		■	■	■		300	
2	大栄橋 (主)さいたま春日部線	道路	耐震補強	-		■	■	■		500	
3	(国) 463号ほか舗装修繕	道路	舗装修繕	-	■	■	■	■		729	
4	(主) さいたま川口線ほか舗装修繕	道路	舗装修繕	-	■	■	■	■		1,484	
5	路面性状調査	道路	路面性状調査	-	■	■	■	■		45	
6	路面下空洞調査	道路	路面下空洞調査	-	■	■	■	■		72	
7	道路附属物点検	道路	道路照明施設・道路案内標識点検	-	■	■	■	■		300	
8	道路附属物修繕	道路	道路照明施設・道路案内標識修繕	-	■	■	■	■		160	
9	武蔵浦和駅西口ほかエレベータ修繕	道路	エレベータ修繕	-	■	■	■	■		315	
10	さいたま新都心駅東口ほかエスカレータ修繕	道路	エスカレータ修繕	-		■	■	■		660	
合計 (10事業)										4,565	
B 関連社会資本整備事業											
1											
2											
3											
合計 (〇〇〇〇事業)											
C 効果促進事業											
1											
2											
3											
合計 (〇〇〇〇事業)											

担当部局	建設局土木部道路環境課 TEL : 048-829-1491 FAX : 048-829-1988 E-mail : doro-kankyo@city.saitama.lg.jp
------	---

参考図面



社会資本総合整備計画

安心・安全なみちづくり(第3期)(防災・安全)

事前評価

令和3年11月15日

建設局土木部道路環境課

1. 整備計画の概要

計画概要

	計画概要
交付金の種類	防災・安全交付金
計画名称	安心・安全なみちづくり(第3期)(防災・安全)
重点事業	---
計画期間	令和4年度～令和7年度(4年間)
計画目標	道路施設の的確かつ総合的な点検・調査や老朽化・耐震対策を実施することにより、安心・安全なみちづくりを目指す
事業種別 /事業内容	道路事業(橋梁の耐震補強対策、舗装修繕、 道路付属物点検・修繕工事)

1. 整備計画の概要

安心・安全なみちづくり(第3期)(防災・安全)

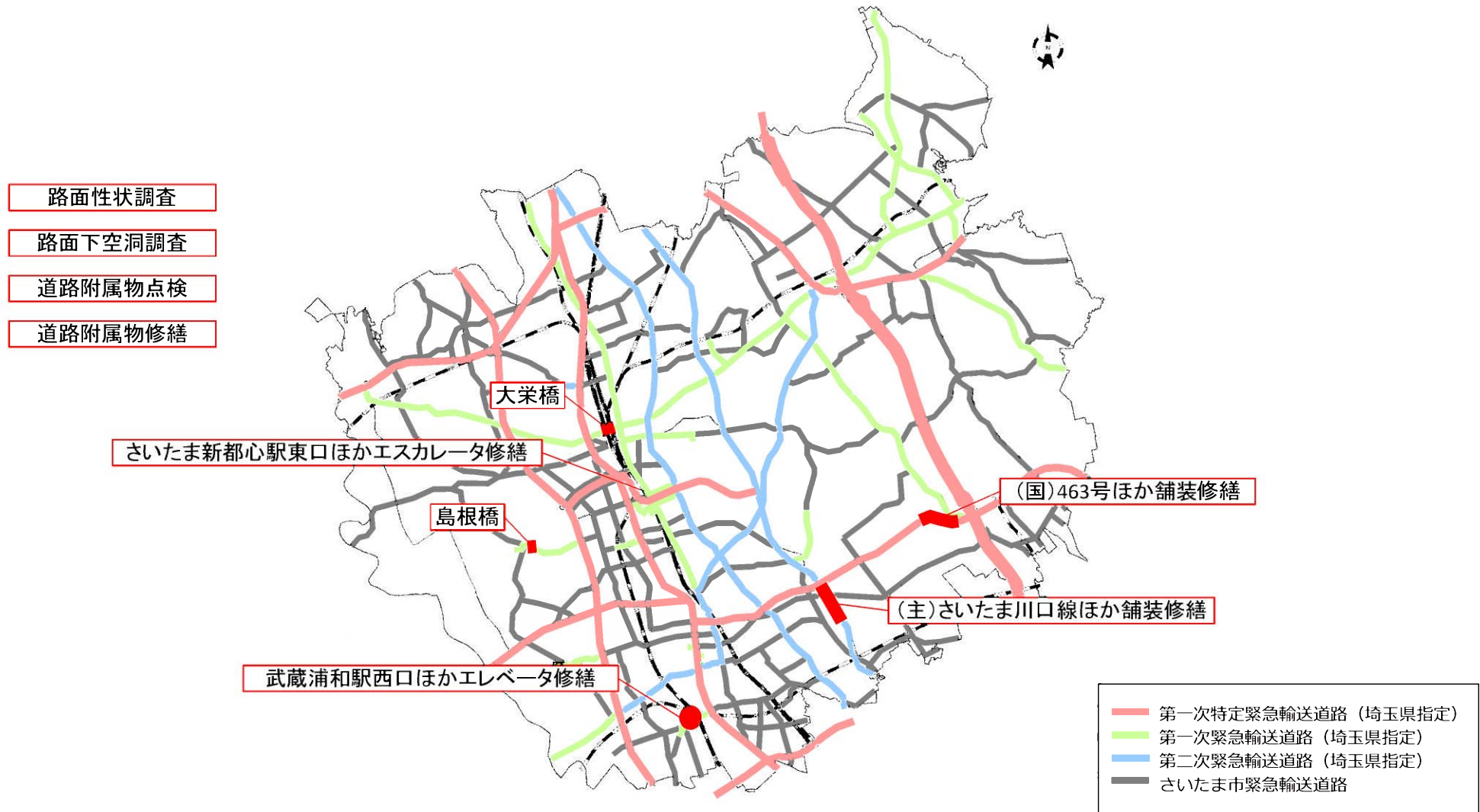
■交付対象事業の詳細

番号	要素となる事業名 (事業箇所)	事業 種別	事業内容 (延長・面積等)	事業実施年度				全体事業費 (百万円)
				R4	R5	R6	R7	
1	島根橋 (市)A-384号線	道路	耐震補強		■	■	■	300
2	大栄橋 (主)さいたま春日部線	道路	耐震補強		■	■	■	500
3	(国)463号ほか舗装修繕	道路	舗装修繕	■	■	■	■	729
4	(主)さいたま川口線ほか舗装修繕	道路	舗装修繕	■	■	■	■	1,484
5	路面性状調査	道路	路面性状調査	■	■	■	■	45
6	路面下空洞調査	道路	路面下空洞調査	■	■	■	■	72
7	道路附属物点検	道路	道路照明施設・道路案内標識点検	■	■	■	■	300
8	道路附属物修繕	道路	道路照明施設・道路案内標識修繕	■	■	■	■	160
9	武蔵浦和駅西口ほかエレベータ修繕	道路	エレベータ修繕	■	■	■	■	315
10	さいたま新都心駅東口ほかエスカレータ修繕	道路	エスカレータ修繕		■	■	■	660

1. 整備計画の概要

安心・安全なみちづくり(第3期)(防災・安全)

■ 交付対象事業の位置



2. 主要要素事業

【要素事業名】 大栄橋耐震補強工事

【事業実施年度】

【詳細位置図】路線名:(主)さいたま春日部線



年度	R4	R5	R6	R7
		■	■	■

【事業内容】 橋りょう耐震補強

【全体事業費】 500百万円(交付対象事業費)

【事業進捗】 事業進捗率:0%(令和3年度3月末時点)
※総工事費に対する執行済み事業費

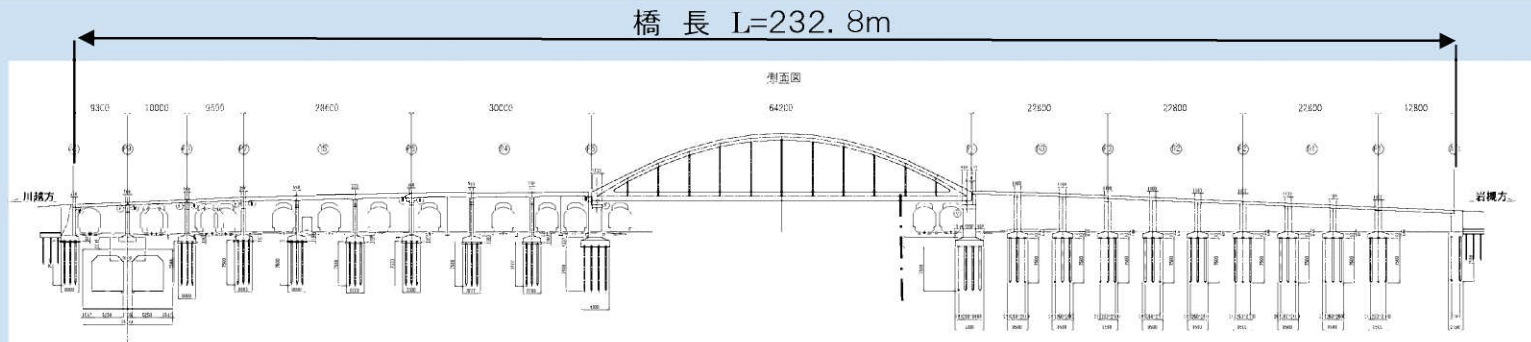
現況と課題:

埼玉県緊急輸送道路に指定された主要地方道さいたま春日部線上にある大栄橋は、昭和36年に架設され、JR宇都宮線や東武野田線を跨ぐ重要な橋梁であることから、現行の道路橋示方書に準拠し必要とされる耐震性能を目的とした耐震補強工事を実施する。

【側面図】

橋梁形式:

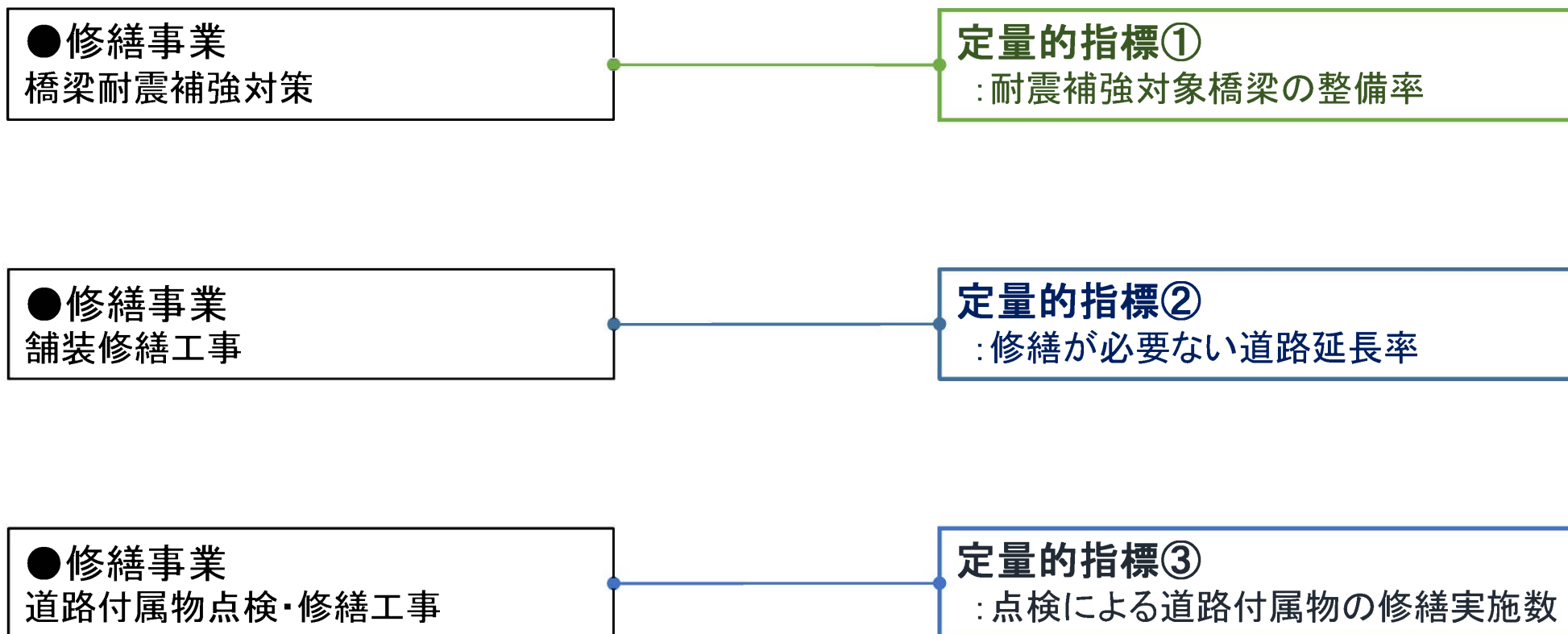
- PC床版橋(3連)
- 3径間連続RCラーメン橋(2連)
- 鋼ローゼ桁橋
- 3径間連続RCラーメン橋(3連)
- PC床版橋



3. 整備計画の定量的指標

事業種別と定量的指標の関係

■安心・安全なみちづくり(第3期)(防災・安全)



3. 整備計画の定量的指標

安心・安全なみちづくり(第3期)(防災・安全)

■定量的指標①:耐震補強対象橋梁の整備率

事業種別	・修繕事業:橋梁の耐震補強対策
計画の成果目標	広域ネットワークである埼玉県緊急輸送道路及び鉄道や高速道路を跨ぐ耐震補強対象橋りょうの整備率の向上を図る。
指標の定義	耐震補強対象橋梁の整備率 (完了橋梁数) / (対象橋梁数(45橋)) × 100

■定量的指標①の目標値

	現況値	中間目標値	最終目標値
耐震補強対象橋梁の整備率	80%	---	91%

※耐震補強対象橋梁については、埼玉県緊急輸送道路が令和2年度8月に改訂されたことに伴い、第2期の整備計画から対象橋梁が1橋追加されております。また、今後耐震補強対象橋梁の条件緩和の整理がつき次第整備予定対象橋梁の拡大を予定しております。拡大した対象橋梁の整備率は、上記の目標値とは別とします。

3. 整備計画の定量的指標

安心・安全なみちづくり(第3期)(防災・安全)

■定量的指標②: 主要な幹線道路の健全度

事業種別	・修繕事業: 道路修繕工事
計画の成果目標	主要な幹線道路において修繕が必要ない延長の割合の向上を図る。
指標の定義	修繕が必要ない道路延長率 (修繕が必要ない路線の延長) / (市が管理する主要な幹線道路の延長)

■定量的指標②の目標値

	現況値	中間目標値	最終目標値
修繕が必要ない道路延長率	86%	---	90%

3. 整備計画の定量的指標

安心・安全なみちづくり(第3期)(防災・安全)

■定量的指標③:点検による道路付属物の修繕実施数

事業種別	・修繕事業:道路付属物点検・修繕工事(道路照明施設・道路案内標識、エレベーター、エスカレータ)
計画の成果目標	市が管理する道路付属物について修繕を進め、施設の健全性の向上を図る。
指標の定義	点検により修繕が必要な道路付属物の修繕実施数

■定量的指標③の目標値

	現況値	中間目標値	最終目標値
点検による道路付属物の修繕実施数	0基	---	800基